

子宮頸癌ワクチンを受けられる方へ

- 子宮頸がんワクチンは「サーバリックス」と「ガーダシル」の2種類から選択できます。
- どちらかを選んで予約時にお伝えください。
- どちらのワクチンも公費で接種できますが、途中から他方に変更することはできません。
- 子宮頸癌に対する効果はどちらのワクチンも差はありません。性交渉をはじめる前に3回の接種を完了していれば、両ワクチンともに子宮頸癌の70%を予防できます。尖圭コンジローマ（外陰部に好発するイボ）の予防も考えるならば、ガーダシルを接種してください。

【両ワクチンの比較】

	サーバリックス	ガーダシル
ワクチンの特徴	2価ワクチン 子宮頸癌に長期的な免疫が期待できる	4価ワクチン 子宮頸癌+尖圭コンジローマにも効果が期待できる
接種回数 (3回)	初回、1ヶ月後、6ヶ月後	初回、2ヶ月後、6ヶ月後

ご不明な点がございましたら、お気軽に医師にご相談ください。

広沢こどもクリニック